

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社河北本店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物の種類を確認し、適切な管理の下、処理に取り組んでいる。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電気については、高圧電力明細書をデータとして保管しその使用量を把握し、前年対比での効果を測定し、削減へ取り組んでいる。 ・ガソリンについては、給油会社からの請求書にて使用量を把握し、使用者へフィードバックを行い、その削減に努めている。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・熊本県の簡易計算シートを用い、排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 ・使用していない場所でのエアコンのOFFや灯油ファンヒータの使用を禁止している。 ・社用車を運転する際にエコな運転を心がけるよう指導している。(急発進・急ブレーキ運転をしない等)			2.4									12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び社員の各活動において、廃プラやレジ袋の使用削減を啓蒙し、努めている。 ・環境に配慮した材料を使用するなど、生態系保全の動きを行っている。					6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生用紙の使用の推進を行っている。 ・裏紙の再利用の推進を行っている。 ・ペーパーレス化を促進している。										9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」を全社員に対し啓蒙し、水資源の保全に努めている。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・ペーパーレス化及び裏紙の利用を推進している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・会社主催の宴会において、直前キャンセルの廃止や食べ残しを減らすように全社員への徹底を促している。		1	2			6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・会社敷地内の植樹、植栽の活動を行っている。 ・【予定】2022年10月までに地域の緑化活動に参加する。											11.6 11.7			13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		-								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		-						6					9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		-						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		-													12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・朝礼にて私有車を使用しない日には、電車やバス等の公共交通機関での出勤の呼びかけを行っている。 ・エコドライブを推奨している。											9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・社有車について、排ガス規制適合車への入替に取り組んでいる。 ・社員私有車について、エコカーの優位性を説明し、推奨している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

